

第131号 令和4年

洋野町という名の家族

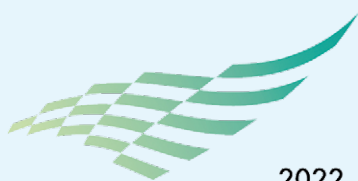
久慈平荘



社会福祉法人 みちのく大寿会

法人基本理念

私たちは、故郷の笑顔を守る法人になります。



2022

健康経営優良法人
Health and productivity

フォト



大野高校生インターン

就業体験学習で大野高校から2年生1名が来荘。介護の仕事に熱心に学びました。



じゃがいも堀ったど〜

畑のじゃがいもが今年は大豊作。慣れた手つきで芋をほり、誇らしげな1枚。



ウクライナの親戚と交流

ウクライナでの美容師の腕を活かし、施設利用されている叔父の散髪をして交流を深めていただきました。



心太おふるまい

暑い夏に涼しげな食事を楽しんで頂くとうと屋台で提供。天突きから出てくる様子にご利用者様も興味津々。



令和3年度社会福祉法人みちのく大寿会 決算状況

貸借対照表

第3号第1様式
令和4年3月31日現在(単位:円)

勘定科目		決算額
資産の部	流動資産	195,920,767
	固定資産	658,411,160
	基本財産	334,030,954
	その他の固定資産	324,380,206
	資産の部合計	854,331,927
負債の部	流動負債	30,759,633
	固定負債	43,352,677
	負債の部合計	74,112,310
純資産の部	基本金	13,935,637
	国庫補助金等特別積立金	156,697,754
	その他の積立金	253,000,000
	次期繰越活動増減差額	356,586,226
	(うち当期活動増減差額)	17,991,580
純資産の部合計	780,219,617	
負債及び純資産の部合計	854,331,927	

資金収支計算書

第1号第1様式
(自)令和3年4月1日 (至)令和4年3月31日(単位:円)

勘定科目		決算額
事業活動による収支	事業活動収入計①	438,808,205
	事業活動支出計②	397,955,355
	事業活動資金収支差額③=①-②	40,852,850
施設整備等による収支	施設整備等収入計④	1,560,000
	施設整備等支出計⑤	5,723,424
	施設整備等資金収支差額⑥=④-⑤	△ 4,163,424
その他の活動による収支	その他の活動収入計⑦	758,550
	その他の活動支出計⑧	29,123,219
	その他の活動資金収支差額⑨=⑦-⑧	△ 28,364,669
予備費支出⑩		-
当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩		8,324,757
前期末支払資金残高⑫		162,757,561
当期末支払資金残高⑬=⑪+⑫		171,082,318

事業活動計算書

第2号第1様式
(自)令和3年4月1日 (至)令和4年3月31日(単位:円)

勘定科目		決算額
サービス活動増減の部	サービス活動収益計①	436,673,799
	サービス活動費用計②	420,564,100
	サービス活動増減差額③=①-②	16,109,699
サービス活動外増減の部	サービス活動外収益計④	2,134,406
	サービス活動外費用計⑤	752,520
	サービス活動外増減差額⑥=④-⑤	1,381,886
経常増減差額⑦=③+⑥		17,491,585
特別増減の部	特別収益計⑧	2,060,000
	特別費用計⑨	1,560,005
	特別増減差額⑩=⑧-⑨	499,995
当期活動増減差額⑪=⑦+⑩		17,991,580
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額⑫	363,552,318
	当期末繰越活動増減差額⑬=⑪+⑫	381,543,898
	基本金取崩額⑭	0
	その他の積立金取崩額⑮	0
	その他の積立金積立額⑯	24,957,672
次期繰越活動増減差額⑰=⑬+⑭+⑮-⑯		356,586,226

令和3年度社会福祉法人みちのく大寿会計算書類は、久慈平荘事務室ほか、久慈平荘ホームページにおいて閲覧することができます。



「福祉でまちづくり活動」推進中！

いま、こんなこと始めてます

みちのく大寿会は岩手県立大学社会福祉学部の宮城研修室（宮城好郎教授）と包括連携協定を結び、「福祉でまちづくり」を合言葉に共同で取り組みをすすめています。協定を結んで2年目になる今年の取り組み内容の一部をご紹介します。

『市日』まちかどカフェ



「5」のつく日に大野中心街で開かれている市日の活性化を目的に、休憩コーナー「まちかどカフェ」を設けています。お茶やコーヒーなどを無料で提供していますので買い物にこられた際には、交流や憩いの場所としてご利用ください。市日などで買った重たい品物などを、ご自宅までお届けするサービスも行っていますので、まちかどカフェにて職員までお声がけください。

大野中学校総合学習で福祉教育



大野中学校の総合学習「ひろの学」で岩手県立大学のほか、町職員や地域住民の方からもご協力いただき、福祉教育を行っています。学校での授業のほか、まち歩きなどのフィールドワークやワークショップを通じて町の歴史から紐解き、過去から現在まで続く地域コミュニティの一員として地域の現状や未来の課題を自分事として考える機会を持ってもらうことを目的に実施しています。

小規模多機能ホームくじひら

7月 合同避難訓練



運営推進委員や地域住民の方々と合同で実施しました。利用者さまの避難誘導や、消火訓練も行いました。ご協力ありがとうございました。

8月 ゆめ灯り



お盆から夏祭り期間にかけ、「ゆめ灯り 2022」と題して、ランタンや風呂敷をかけた提灯、LED キャンドルでライトアップしました。

ありがとうございます

岩手県立大野高校の皆さま



暑中お見舞いのメッセージカード

洋野町身体障がい者協議会の皆さま



花のプランター設置

ぼくの名前は「しろちゃん」です



岩手県立大学社会福祉学部の皆さん訪問。
やぎ小屋に名前もついて「しろちゃん」もご満悦？です。

◆今号の表紙◆

昨年から久慈平荘の仲間となったヤギ(1歳オス)。この度、遅ればせながら名前が決定しました！利用者様と職員が挙げた候補の中から、大野小学校の皆さんに投票で決めてもらいました。投票日には、大野小を訪問し、エサやり体験で子どもたちと交流。しろちゃんには、これから大寿会と地域のつなぎ役として活躍してもらう予定です。



世界情勢を受け、電力不足の深刻度が増しています。そのような現状を受け、久慈平荘では節電をこころがけています。必要な時は電気を消す、必要が無い時は電気を消す。利用者の24時間の生活を支える中で、多くの職員が働いているので、この「当たり前」の徹底がなかなか難しいです。

昔から大野では、「経済する」という言葉が「節約する・再利用する」といった意味合いで使われることがあります。自分の手の届く範囲でできる「ちいさな経済活動」をみんなを意識していきたいですね。なお、利用者様の生活に支障のない範囲で実施していますので、節電の取り組みにご理解をお願い致します。

節電中 です

